

シミュレーション 2040 について

【実施の背景】

若年層の投票率は低い数値を推移しており、今後投票率を向上させるには政治参加意識の向上（選挙や政治を自分ごととして捉えること）が必要。

「シミュレーション 2040」は、政策の議論や模擬投票といったイベントが盛り込まれており、政治参加意識の向上が見込まれる。（選挙・政治の知識の有無に関係なく参加できるよう、カードゲーム方式を採用）

【ルール】

- ・ 1 グループを 5 名とし、「産業課長」、「まちづくり課長」、「土木課長」、「福祉課長」、「教育課長」に任命する。
- ・ ゲーム中、2 回のイベント（①2026 年から 2030 年の政策、②2031 年から 2040 年の政策）について討議する。
- ・ 5 名の課長は、それぞれ事業を担当しており、イベント（災害の発生や社会保障費の増加、新規事業の提案など）に対応するため、既存事業の廃止や新規事業を実施するための方策を考えていく。
- ・ 事業にはそれぞれ、①福祉、②教育、③経済、④住環境といった貢献度が設定されており、最終的にどのような事業を残すのか、どのような新規事業を実施するのかによってグループごとに特色のあるまちづくりが行われる。
- ・ グループごとにどのようなまちを作ったのか発表してもらい、どのグループが良かったか、参加者が投票する。

【使用する資料】

実施している事業①			実施している事業②			廃案にした事業					
商店街活性化事業 空き店舗が増加している商店街を元気にするため、空き店舗を活用する人に補助金を交付する。 福祉 ● 住環境 ● 産 ●	農業担い手育成事業 農地を維持するため、若い世代の農業への参入を目的に、新たに農業を始める若い人に年間200万円（最大3年）の支援を行う。 福祉 ● 住環境 ● 産 ●	IT企業誘致事業 新たな産業を発展させるため、都市部のIT（インターネット）企業が新たに市内で会社を作る場合、その企業に補助金を交付する。 福祉 ● 住環境 ● 産 ●	コミュニティバス事業 運転免許を持たない高齢者や妊婦などが買い物や病院に通うためのバスを運行する。 福祉 ● 住環境 ● 福 ●	医師奨学金事業 ミライシティで勤務する医師を増やすため、医大に進学する人に対して奨学金（授業料などの支援）を支給する。 福祉 ● 住環境 ● 福 ●	医療費助成事業 安心して暮らすことが出来るよう18歳までの人が病院にかかった際の医療費を無料にする。 福祉 ● 住環境 ● 福 ●						
温泉運営事業 ミライシティの住民の健康維持や観光のため、市営温泉を運営する。 福祉 ● 住環境 ● ま ●	道の駅運営事業 ミライシティの買い物困難な住民や観光客のため、郊外に道の駅を運営する。 福祉 ● 住環境 ● ま ●	起業家育成事業 ミライシティの住民向けに起業家（自分で会社を作れない人）向けの勉強会などを開催する。 福祉 ● 住環境 ● ま ●	英語教育推進事業 海外の人とのコミュニケーション能力を高め、世界で活躍する人材を作る為、保育園から高校まで英語教育を充実する。 福祉 ● 住環境 ● 教 ●	DX人材育成事業 未来のDX（デジタルトランスフォーメーション）人材育成のため、先端技術を学ぶ高校生以上の住民向けに補助金を交付する。 福祉 ● 住環境 ● 教 ●	ミライマラソン事業 ミライシティの住民の健康づくりや、参加者が市内に宿泊したり、お土産を購入してもらうため、ミライマラソン大会を実施する。 福祉 ● 住環境 ● 教 ●				追加資金 設置ゾーン		
排水ポンプ整備事業 大雨が起こった際の浸水被害を防止するため、排水ポンプを設置・保守管理する。 福祉 ● 住環境 ● 土 ●	公営住宅管理事業 若い世代や高齢者などが暮らすための公営住宅（市が作るアパート）を新たに作ったり、修理を行う。 福祉 ● 住環境 ● 土 ●	道路整備事業 法測の解消や新しい工場や店舗が作りやすい環境を整えるため、新しく道路を整備する。 福祉 ● 住環境 ● 土 ●	課題設置 ゾーン								